

そよかぜだより

2020
11月号

そよかぜ歯科医院のURL
<http://soyokaze-dc.com>



十二月(霜月)

早いもので、今年もあと2カ月となりました。街中は、クリスマスモードになりましたね。イルミネーションが行われていたり、心弾む季節です。ですが、今年は新型コロナウイルスにより、例年と違った過ごし方になりました。

また感染が流行してきています。寒くなり換気が不十分になってしまったら、定期的に部屋の換気を行いましょう。そして、手洗い・うがいを、体調を崩さないよう、お気を付けください。

診療時間変更のお知らせ

来年1月より、診療時間が変更になります。

午前 8:00~13:00

午後 15:00~18:00

よろしくお願い致します。



お口の病気と認知症脳内物質アミロイドベータの関係

高齢化社会が進み、以前にはあまり目立たなかった認知症を持った方を目にするのが珍しく無くなりました。急速に進む高齢化に伴い、介護保険は国の政策で導入されてから二十年あまり経過しました。この認知症ですが、何が原因で発症するか近年、徐々に明らかになってきました。その大きな原因として脳幹部が萎縮して起るアルツハイマー型認知症、脳血管性認知症についてクローズアップしてみたいと思います。脳内において代謝された後に産出される老廃物、アミロイドベータがそのまま脳内にあるいは血管内に蓄積され、本来の脳組織働き、血管の血流に障害を起すために認知症は発症するようになります。

この認知症とお口の病気はどのように関係があるのでしょうか。

① 歯の欠損と脳萎縮の関係

歯は咬むことにより脳に刺激が伝達します。例えば咬んだ食べ物がか硬いとか、柔らかいとか情報を送ります。これによって強く咬むとか、咬むのをやめるとか、脳からの指令を受け、運動神経が働きます。歯が欠損するとその伝達刺激がないため、脳が萎縮します。そのため、認知症の発症につながります。

② 歯周病菌と認知症発症物質との関係

歯周病は歯と歯茎の間に溜まった汚れから歯が植わっている骨を溶かし、歯がぐらぐらになり、咬むことが困難になり、最終的には歯が抜け落ちる病気です。この汚れの原因の歯周病菌はジンジバリス(P.g.)菌と言います。このP.g.菌が血流で全身に回り、脳血管や脳内で認知症発症物質のアミロイドベータを作り出すため、認知症が発症します。

このように認知症とお口の中の病気は密接な関係があります。特に歯周病は認知症だけでなく、心筋梗塞、脳梗塞、早産、さらには糖尿病など、生活習慣にまつわる病気と併発、さらには原因ともなります。日頃のお口のケアは非常に重要なのです。20歳代から発症するため、若い頃からお口を清潔に保つ努力が必要となります。

年末年始休暇のお知らせ

12月29日(火) 午後～

1月3日(日)

休診とさせていただきます。

緊急の場合は、流山市休日診療室へお願い致します。
(9時～12時) TEL 04-7155-3456

院長のつとめ

今年も今月を入れて2カ月となり、朝晩の寒さも一段と増えました。医院前の街路樹の落ち葉は日に日に多くなりました。今年は、新型コロナウイルス感染症などあまり明るい一年ではありませんでした。来年は明るい一年にしたいものです。

新しい生活様式、生活スタイルに伴い、当医院の診療時間を年明けから、朝8時から午後6時までとします。以前から朝の患者様からご要望あり、従来の9時から8時に開院時間を早めるようにしました。また、コロナ禍の中、診療終了時間が19時～18時早くすることにしました。何かとご迷惑をお掛けします。土曜、日曜も8時から開始とさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。

これから寒さが日に日に益々季節です。今年は新型コロナウイルス、さらには季節性インフルエンザ、かぜに対する予防を要します。1日せいのうがい、手洗いをしっかりと行いましょう。